

平成25年度（2013年度）

学生募集要項

京都市立芸術大学  
大学院 美術研究科 修士課程

京都市立芸術大学 事務局 教務学生支援室入試担当  
〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6 TEL075-334-2238

**京都市立芸術大学大学院美術研究科（修士課程）**  
**学 生 募 集 要 項**

**1 募集人員**

（標準修業年限 2年）

美術研究科	専攻分野	専攻細目	募集人員
	絵画専攻	日本 油画 構想設計 版画	52名
	彫刻専攻	彫刻	
	デザイン専攻	ビジュアル・デザイン 環境デザイン プロダクト・デザイン	
	工芸専攻	陶磁器 漆工 染織	
	芸術学専攻	芸術学	
	保存修復専攻	保存修復	

**2 出願資格**

- (1) 大学を卒業した者、又は平成25年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、又は平成25年3月までに学位取得見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は平成25年3月までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 平成25年3月までに、大学に3年以上在学見込みの者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了見込みの者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
- (6) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成25年3月31日までに22歳に達する者

注：出願資格（5）、出願資格（6）、又は出願資格（7）の資格認定を希望する者は、出願資格認定審査等の手続きを要するため、8月31日（金）までに教務学生支援室入試担当へ必ず照会してください。

**3 出願手続**

- (1) 受付期間 平成24年（2012年）10月9日（火）から10月12日（金）まで

直接持参する出願受付時間は、9時～16時

郵送による出願は、10月12日（金）までの消印を有効とします。

## (2) 願書提出方法

- ア 直接持参の場合 本学教務学生支援室入試担当に提出してください。
- イ 郵送の場合 出願書類は「速達・簡易書留」で本学教務学生支援室宛に送付してください。なお、出願書類の封筒には必ず「入学願書在中（美術研究科修士課程）」と朱書きしてください。

送り先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6  
京都市立芸術大学教務学生支援室入試担当  
TEL (075) 334-2238

10月26日（金）までに受験票が到着しない場合は、電話等により本学教務学生支援室入試担当まで問い合わせてください。

## (3) 入学考査料 17,000円

- ア とじ込みの「郵便振替払込用紙」により、郵便局窓口（ATMからの払い込みは不可）で払込んでください。（手数料要）
- イ 願書提出後、考査料は一切返還しません。

## 4 出願書類

### (1) 入学願書

用紙は本要項にとじ込み

### (2) 成績証明書

出身大学長又は学部長が作成、厳封したものを提出してください。  
(本学卒業者又は見込者は提出の必要はありません。)

### (3) 卒業証明書又は卒業見込証明書

(本学卒業者又は見込者は提出の必要はありません。)

出願資格(2)により出願する者は、卒業証明書にかえて学位授与証明書、又は卒業見込証明書にかえて下記の①②の書類を提出してください。

①志願者が在籍する短期大学の専攻科、又は高等専門学校専攻科の修了見込証明書

②志願者が学士の学位の授与を申請する予定である旨の志願者が在籍する短期大学長又は高等専門学校長の証明書

### (4) 写真2枚

出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもの(4cm×3cm)を受験者写真票及び受験票に貼付してください。

### (5) 受験票返送用封筒

本要項にとじ込みの指定封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、650円分の切手(速達・簡易書留)を貼付してください。

### (6) 郵便振替払込受付証明書

入学考査料の払込みと同時に郵便局から交付される「郵便振替払込受付証明書」を同封してください。

注：官公庁その他会社等に在職中又は現在他大学の大学院に在籍中の者は、出願前に勤務先又は

籍する大学院の学長の受験許可が必要な場合がありますので、勤務先又は在籍する大学院の規程等を十分に確認のうえ出願してください。

## 5 試験日程及び試験科目 ※各専攻試験の日程については、志願者数に伴い、変更(短縮)される場合があります。

専攻分野	専攻科目	試験日時		試験内容および持参用具	
絵	日本画	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文A	
			11:00~12:00	外国語	
		11月12日(月) 11月16日(金)	9:00~17:00 (12:00~13:00 休憩)	日本画 実技試験(月)~(金)自由課題による日本画制作(20号F) ※2年以内に制作した作品の写真をファイルにして持参してください。12日(月)実技試験開始前に回収します。 ※持参すべき試験用具 日本画用具一式 〔木製パネル(20号F72.8cm×60.6cm)とドーサ引き済み麻紙は本学から貸与します。〕  日本画模写 日本画模写を専攻する学生は課題による模写制作。 課題は初日に提示する。 ※持参すべき試験用具 日本画用具一式 〔木製パネルと美濃紙は本学から貸与します。〕	
	11月16日(金)のみ 9:00~12:00				
		11月16日(金)	13:00~	面接	
	画	油画	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文A
				11:00~12:00	美術史
				13:30~	作品提出 ・作品〔227cm×182cm(150号F)以内〕3点を提出。 ただし持参不可能なものに限り、作品写真提出可。 ・作品写真ファイルとドローイングを、A1(594mm×841mm)以内のポートフォリオ1冊にまとめて提出。 ※全て1年以内に制作したものに限り、個人作品と区別してください。
			11月12日(月)	9:00~	作品審査, 面接
			11月13日(火)	9:00~	作品審査, 面接
		11月14日(水)	9:00~	作品審査, 面接	
攻	構設計	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文A	
			11:00~12:00	外国語	
			13:00~17:00	作品提出 過去に制作した作品の写真又は資料をファイルして提出すること。映像による作品提出の場合は、15分以内にまとめたもの(DVD)とする。 作品審査, 面接 提出作品資料等によるプレゼンテーション及び面接を行います。(DVDプレイヤーとプロジェクターの貸与、及びノート型パソコン等の持込みは可。)	
	版画	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文A	
			11:00~12:00	外国語	
			13:30~14:30	過去1年間の作品を含む実作品10点(うち5点以上は版画作品とすること、額は付けないこと)。参考資料として、作品写真(スライド、デジタルデータ、ポートフォリオ等)を持参してよい。これは実作品10点に含めない。	
			11月12日(月)	9:00~	面接(提出作品を基に制作意図、制作背景などについて、また研究計画、将来の展望などについての質疑)

専攻分野	専攻目	試験日時		試験内容および持参用具
彫刻専攻	彫刻	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文A
			11:00~12:00	外国語
			13:30~15:30	専攻内小論文
			15:30~	作品資料提出 過去に制作した作品の写真、資料等をまとめたポートフォリオを提出すること。 (内、作品2点は過去1年以内に制作したものとし、本募集要項綴込みの用紙にて、その旨を証明すること。)
	11月12日(月)	9:00~	作品審査、面接 プレゼンテーション及び面接により行います。 プレゼンテーションは準備も含め10分以内。内容は実物の持参も含め自由です。パソコン(Mac OS)、プロジェクターは貸与可。プレゼンテーションに引き続き、面接を行います。	
	11月13日(火)	9:00~		
	11月14日(水)	9:00~		
デザイン専攻	ビジュアルデザイン	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文B
			11:00~12:00	外国語
			12:30~13:30	作品提出3点 1年以内に制作したものに限り。なお持参不可能なものに限り作品写真を持参可。
			13:30~15:30	専攻内小論文
	11月12日(月) ) 11月15日(木)	9:00~17:00 (12:00~13:00) 休憩 [11月15日(木)のみ] 9:00~12:00]	実技試験 ※持参すべき試験用具 彩色用具(水彩、色鉛筆、ポスターカラー、アクリル絵具、フェルト色彩ペン等)筆記用具(鉛筆、消ゴム等)その他(定規、接着剤、筆等)	
	11月15日(木)	13:00~		
	環境デザイン	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文B
			11:00~12:00	外国語
			13:30~	作品審査、面接 ※提出作品 ①小文:制作と研究の抱負、目的、計画をまとめたもの。(1600字以内、A4・1頁以内) ②作品集(A3ファイル1冊のみ、40頁以内) 上記2項目とは別に、模型提示も可。但し、提示模型の数は3個までとする。 すべての提出物の表(おもて)面右下隅に氏名を明記すること。
	プロダクトデザイン専攻	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文B
11:00~12:00			外国語	
12:30~13:30			作品提出3点 1年以内に制作したものに限り。なお持参不可能なものに限り作品写真を持参可。	
13:30~17:00			専攻内小論文	
11月12日(月) ) 11月13日(火)		9:00~17:00 (12:00~13:00) 休憩 [11月13日(火)のみ] 9:00~12:00]	実技試験 ※持参すべき試験用具 製図用具一式(三角定規、T定規等を含む)彩色用具(水彩、色鉛筆、ポスターカラー、サインペン、フェルト色彩ペン等)筆記用具(鉛筆、消ゴム等)その他(図面固定用テープ、接着剤、筆等)	
11月13日(火)		13:00~		

専攻分野	専攻目	試験日時		試験内容および持参用具
工	陶磁器	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文C
			11:00~12:00	外国語
			13:30~15:00	作品提出 1年以内に制作した作品2点及び過去に制作した作品の写真のファイルを提出すること。
		11月12日(月)	9:00~10:30	専攻内論述試験 辞書持込可(ただし電子式は不可)
			10:45~12:00 13:00~17:00	実技試験 ※持参すべき試験用具 陶磁器制作に必要な小用具一式 筆記用具
		11月13日(火) 11月15日(木)	9:00~17:00 (12:00~13:00 休憩)	
		11月16日(金)	9:00~	面接
芸	漆工	11月11日(日)	9:00~10:30	小論文C
			11:00~12:00	外国語
		11月12日(月) 11月13日(火)	9:00~17:00 (12:00~13:00 休憩)	実技試験 ※持参すべき試験用具 画材一式(水彩絵具, ポスターカラー, 鉛筆, 色鉛筆, 消ゴム, 筆, 筆洗, パレット, 直定規) (その他必要なものは本学で貸与します。)
		11月14日(水)	10:00~	作品審査, 面接 1年以内に制作した作品2点及び過去に制作した作品の写真のファイルを提出すること。
		専	染織	11月11日(日)
11:00~12:00	外国語			
13:30~15:00	専攻内小論文 過去に作成した作品の写真のファイルを提出すること。			
11月12日(月) 11月13日(火)	9:00~17:00 (12:00~13:00 休憩)			実技試験 ※持参すべき試験用具 画材一式(水彩絵具, ポスターカラー, 鉛筆, 色鉛筆, 消ゴム, 筆, 筆洗, パレット, 直定規) (その他必要なものは本学で貸与します。)
11月14日(水)	10:00~			作品審査, 面接 1年以内に制作した作品2点を提出すること。
攻	芸術学	10月9日(火) 10月12日(金)	9:00~16:00	論文提出 400字詰原稿用紙30枚程度 過去1年以内に執筆したもの
			11月11日(日)	9:00~10:30
		11:00~12:00		外国語
		13:30~15:00		英語 ※注意事項(5)を参照
		15:10~16:40		第2外国語 仏, 独, 中国語(含漢文), 古文書のうちのいずれか1科目 ※注意事項(5)を参照
		11月14日(水)	9:00~	面接
		保存修復専攻	保存修復	11月11日(日)
11:00~12:00	外国語			
13:30~15:00	専攻内小論文 過去に作成した作品の写真のファイルを提出すること。			
11月12日(月) 11月13日(火)	9:00~17:00 (12:00~13:00 休憩)			実技試験 伝統的日本画画材による制作 ※課題を初日に発表します。 ※持参すべき試験用具 日本画用具・画材一式 ※和紙は本学から支給します。
11月14日(水)	10:00~			面接

## ※注意事項

- (1) 提出作品、提出ファイル又は提出論文には、本募集要項に綴込んである「提出作品・論文申請（誓約）書」を必ず添付してください。（用紙が不足する場合はコピーして使用してください。）
- (2) 作品は指定日時に持参し、搬入、搬出は各自の責任において行ってください。作品の搬入を運送業者に委託する場合も、本人立会いのもとで行ってください。指定日時以外の搬入は受け付けません。
- (3) 提出作品の引取りについては、各専攻試験期間中の指示に従ってください。
- (4) 外国語試験は、英、仏のうち入学願書に記載の1カ国語を受験すること。受験当日の変更は認めません。なお、辞書の持ち込みは認めません。
- (5) 芸術学専攻の外国語試験では英語・第2外国語とも辞書の持ち込みは認めません。
- (6) 小論文の問題はA、B、C、Dそれぞれ異なります。なお、辞書の持ち込みは認めません。（本科留学生志願者は辞書（何語でも）複数持ち込み可（電子式の辞書は不可）。）
- (7) 専攻内小論文は、専攻試験の一部であり、各専攻によって問題が異なります。
- (8) 集合時刻は、試験開始20分前とします。集合場所は学内に掲示します。
- (9) 各試験、面接のいずれも、30分以上遅刻した場合は、受験資格を失います。
- (10) 受験者は試験当日には必ず受験票を持参してください。
- (11) 試験時間中は携帯電話等の通信記録機器の使用を一切禁止します。時計としての使用もできません。

[参考] 過去3年間の試験問題は、月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時までの間に限り、教務学生支援室入試担当で閲覧することができます。なお電話・文書等による照会には一切応じません。

## 6 試験場所

京都市立芸術大学大学院美術研究科（京都市西京区大枝沓掛町13-6）

※試験場への略図、交通機関については、裏表紙を参照してください。

## 7 選抜方法

学科試験、専攻試験、面接及び成績証明書等を総合して判定します。

## 8 合格発表

11月22日（木）午後3時（予定）本学内に掲示し、同日、合格者には文書で通知します。

なお、合格発表日の午後5時（予定）から約1週間、本学ホームページ（<http://www.kcuu.ac.jp/>）で合格者の受験番号を掲載します。（※注意）ただし、本学掲示発表ならびに、合格通知の発送をもって正式なものとしします。

電話による問い合わせには一切応じません。

※注意 本学ホームページでの合格者の受験番号掲載は情報提供の一環として行うものであり、その安全性を保障することはできません。

## 9 入学手続

合格者に対しては、平成25年3月に、入学手続等について通知を行います。本学の入学手続に際し必要なものは次のとおりです。

- (1) 入学料            市内出身者 282,000円  
                         市外出身者 482,000円

※「市内出身者」とは入学前年の4月1日以前から引き続き京都市内に居住し、住民票の写し又は登録原票記載事項証明書（外国人）により証明される者

### (2) 誓約書

[参考] 授業料        年額 535,800円（前、後期に分割納入することができます。）

（注）上記の入学料及び授業料は、平成24年度入学者の場合であり、料金の改定があった場合は合格者に通知します。

## 10 試験の成績照会

受験者本人からの照会に対してのみ回答します。希望者は、住所、氏名、受験専攻細目、受験番号を明記し、返信用封筒（80円切手貼付）を同封の上、平成24年12月1日（土）から12月28日（金）までの間に郵送（期限内消印有効）により教務学生支援室入試担当に照会してください。

（期限後の照会には応じません。）

## 美術研究科専攻分野別研究室一覧

○印は平成26年3月末に退職予定の教員を示す。

専攻分野	専攻細目	研究室名	指導教員
絵画専攻	日本画	日本画研究室 1 (模写)	宮本道夫 教授
		〃 2	西田真人 〃
		〃 3	浅野均 〃
		〃 4	綾田勝義 〃
		〃 5	小池一範 准教授
		〃 6	日影圭 〃
		〃 7	川嶋渉 〃
		〃 8	小島徳朗 講師
	油画	油画研究室 1	○鶴田憲次 教授
		〃 2	Simon Fitzgerald 〃
		〃 3	石原友明 准教授
		〃 4	渡辺信明 〃
		〃 5	法貴信也 〃
		〃 6	金田勝一 講師
		油画研究室 7 (壁画)	赤松玉女 教授
	構想設計	構想設計研究室 1	砥綿正之 教授
		〃 2	高橋悟 〃
		〃 3	石橋義正 准教授
	版画	版画研究室 1	○木村秀樹 教授
		〃 2	出原司 〃
		〃 3	大西伸明 講師
彫刻専攻	彫刻	彫刻研究室 1	中ハシ克シゲ 教授
		〃 2	松井紫朗 〃
		〃 3	中原浩大 〃
		〃 4	小山田徹 准教授
		〃 5	金氏徹平 講師
デザイン専攻	ビジュアル・デザイン	ビジュアル・デザイン研究室 1	辰巳明久 教授
		〃 2	滝口洋子 〃
		〃 3	舟越一郎 講師
	環境デザイン	環境デザイン研究室 1	○池上俊郎 教授
		〃 2	堀口豊太 〃
		〃 3	藤本英子 〃
	プロダクト・デザイン	プロダクト・デザイン研究室 1	小山格平 教授
		〃 2	塚田章 〃
		〃 3	高井節子 准教授

専攻分野	専攻細目	研究室名	指導教員
工芸専攻	陶磁器	陶磁器研究室 1	○叶 道夫 教授
		〃 2	秋山 陽 〃
		〃 3	長谷川 直人 〃
		〃 4	重松 あゆみ 准教授
		〃 5	森野 彰人 〃
	漆工	漆工研究室 1	栗本 夏樹 准教授
		〃 2	安井 友幸 〃
		〃 3	笹井 史恵 講師
		〃 4	(着任予定)
	染織	染織研究室 1	ひろい のぶこ 教授
		〃 2	三橋 遵 〃
		〃 3	藤野 靖子 准教授
		〃 4	日下部 雅生 〃
		〃 5	藤井 良子 講師
	芸術学専攻	芸術学	芸術学研究室 1 (美学・芸術学)
〃 2 (芸術学・デザイン学)			○渡 辺 眞 教授
〃 3 (日本美術史・絵画)			田 島 達也 准教授
〃 4 (日本美術史・彫刻)			礪波 恵昭 〃
〃 5 (東洋美術史)			定金 計次 教授
〃 6 (西洋美術史)			(着任予定)
〃 7 (工芸史)			吉田 雅子 准教授
〃 8 (工芸学)			伊東 徹夫 教授
〃 9 (美術教育学)			横田 学 〃
〃 10 ( )			三木 博 〃
保存修復専攻	保存修復	保存修復研究室 1	※宮本 道夫 教授
		〃 2	宇野 茂男 准教授
		〃 3	高林 弘実 講師
		〃 4	定金 計次 教授

※平成26年度は日本画のみの担当になります。

### 共通科目担当教員一覧

担当教員	授業科目
藤原 隆男 教授	形態空間論 特講
高橋 成子 〃	創造行為論 特講
○魚住 洋一 〃	現代社会哲学 特講
井上 明彦 准教授	造形計画 特講
上 英俊 講師	身体環境解析論
玉井 尚彦 〃	言語表現論 特講

# 入学願書

受	※
付	

志望	専攻分野	専攻	細目	受験番号	※
		専攻	見		番
外国語選択受験科目 (いずれかを○で囲むこと。)		英語	仏語	第2外国語選択受験科目 (いずれかを○で囲むこと。)	仏語・独語 中国語・古文書
氏名	フリガナ	本	生年月日	19 年 月 日生	
			男・女	2013年4月1日現在満年齢 ( ) 歳	
出願資格	(出身大学名)		卒業又は卒業見込年月	学部	学科
				専攻 年 月 日卒業・卒業見込	
現住所	〒 ( )		自宅 TEL ( ) -		
			緊急連絡先 TEL ( ) -		
希望する研究室名	第1志望	見	第2志望		
	指導教員 ( )		指導教員 ( )		
(入学後希望する専攻分野において、主に研究したい課題について述べること。)					
本					

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

日

氏名

印

- (注) ・※欄は記入しないこと。  
 ・外国語の選択科目の記入を忘れないこと。(油画専攻は除く)  
 ・第2外国語選択科目の欄は、芸術学専攻志望者のみ記入のこと。

この入学願書で得られた個人情報  
は受験手続きのために使用し、  
それ以外の目的には利用しません。

# 履 歴 書

年	月	日	学 歴・職 歴・業 績
(学 歴) 高等学校入学から記入のこと。			
			入学
			卒業
			入学
			卒業
			入学
			卒業
			入学
			卒業
(職 歴)			
(主たる業績)			

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

印

- ◎注意
- ・学歴は高等学校入学から記入すること。
  - ・ただし、出願資格(3)に該当する者は初等教育(小学校)、中等教育(中学校・高等学校)、高等教育(大学・大学院)において在籍したすべての学歴を記入すること。また、大学等で研究生等として在学歴がある場合は、その期間も記入すること。
  - ・履歴中に事実と反する記載があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

平成25年度			
受験者写真票			
京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程			
受験番号			
専攻分野	専攻	細目	
ふりがな	-----		
氏名			
19	年	月	日生 男・女
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">         { 点線の枠内に正しく貼ること。 }       </div>		

平成25年度			
受験票			
京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程			
受験番号			
専攻分野	専攻	細目	
ふりがな	-----		
氏名			
19	年	月	日生 男・女
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">         { 点線の枠内に正しく貼ること。 }       </div>		

提出 作品 申請 (誓約) 書

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。  
年 月 氏名 印

提出 作品 申請 (誓約) 書

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。  
年 月 氏名 印

提出 作品 申請 (誓約) 書

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。  
年 月 氏名 印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

提出 作品 申請 (誓約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。

年

月

見  
本

氏名

印

提出 作品 申請 (誓約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。

年

月

見  
本

氏名

印

提出 作品 申請 (誓約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目
受験番号・氏名	見	番・氏名
題名	見	
制作年月日	年	月 日

上記のとおり、この 作品 は私が所定の期間内に 制作 したものに相違ありません。

年

月

見  
本

氏名

印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目	
受験番号・氏名		番・氏名	
題名		見	
制作年月日		年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目	
受験番号・氏名		番・氏名	
題名		見	
制作年月日		年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

提出 作 品 申 請 (誓 約) 書  
論 文

京都市立芸術大学大学院 美術研究科長 殿

専攻	専攻分野	専攻細目	
受験番号・氏名		番・氏名	
題名		見	
制作年月日		年	月 日

上記のとおり、この 作 品 は私が所定の期間内に 制 作 したものに相違ありません。  
論 文

年

月

見  
本

氏 名

印

(注意)

- この払込用紙は京都市立芸術大学の入学  
考査料納入のためのものです。  
郵便局の窓口へ払込んでください。  
(銀行への払込みはできません。)
- 払込みの際は必ず三票とも依頼人の欄に  
受験生本人の住所・氏名を記入のうえ、  
郵便局の窓口へ出してください。
- 納付後は、一切返金しません。

※ 本払込書は、払込内容を明記した受付証  
明書を必要とするため、特に三連式で承  
認を受けたものです。したがって一般の  
払込書は使用しないでください。

払込取扱票									
00	大阪	口座記号番号							
0	1	0	1	0	1	8	7	2	5
金額		千		百		十		円	
17000									
京都市立芸術大学出納員									
料 金									
備考									
京都市立芸術大学入学考査料									
受験するところに印をつけて下さい。									
美術学部					美術研究科				
音楽学部					音楽研究科				
※									
ご依頼人									
おなまえ									
日附印									
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 大 第43741号)									
これより下部には何も記入しないでください。									

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	1	0	1	0	1	8	7	2	5
加入者名	京都市立芸術大学出納員									
金額	千		百		十		円			
17000										
ご依頼人	様									
料 金	日附印									
備考										

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)  
(ご依頼人 → 郵便局・ゆうちょ銀行 → ご依頼人)

口座記号番号	0	1	0	1	0	1	8	7	2	5
加入者名	京都市立芸術大学出納員									
払込金額	千		百		十		円			
17000										
ご依頼人住所氏名	様									
日附印										

(承認番号 大 証第694号)

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

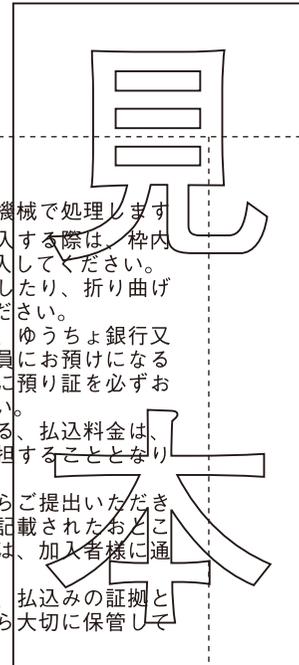
(のりしろ)

(注意)

◎この「証明書」を、別紙「払込受付証明書貼付票」の上部に離れないよう確実にのり付けしてください。  
(学部受験生のみ)

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。  
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。  
・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。  
・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたお名前、おなまえ等は、加入者様に通知されます。  
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



収入印紙

3万円以上  
貼 付

印

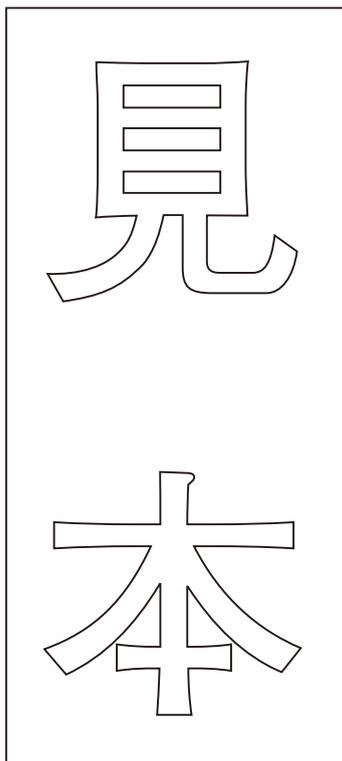
この場所には、何も記載しないでください。

速達

650円切手  
貼付

簡易書留

受験票在中



様

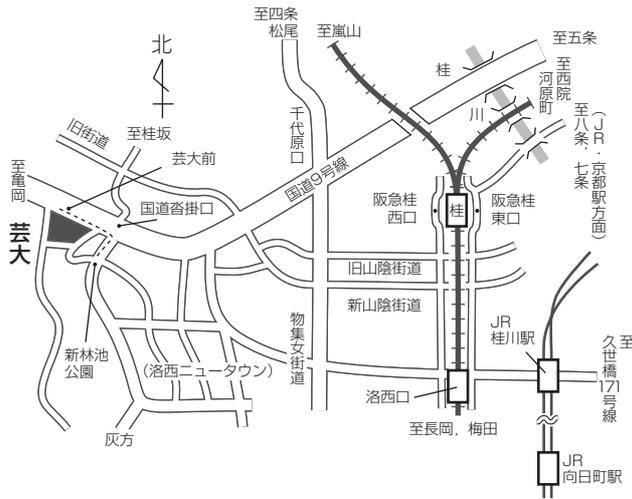
〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

京都市立芸術大学  
事務局教務学生支援室入試担当

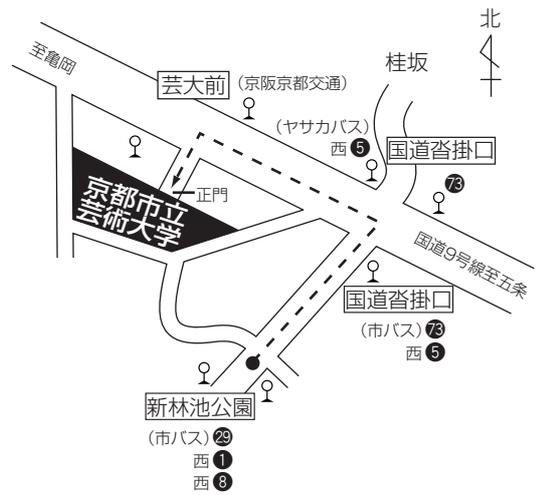
電話 (075) 334-2238

「様」を「行」に変えないでください。

◆試験場への略図



◆芸大周辺略図



◆試験場への交通機関

〈最寄バス停〉

京阪京都交通	芸大前	下車すぐ
市バス	新林池公園	本学正門まで徒歩約20分
	国道沓掛口	〃 10分
ヤサカバス	国道沓掛口	〃 10分

〈主要ターミナルからの交通機関 (バス)〉

平成24年6月1日現在

	所要時間	
京阪京都交通	阪急桂駅東口 から 約20分	1・2・13 (13Bは除く)・14・25・28系統
	JR 京都 駅 から 約45分 (烏丸中央口C2のりば)	2・14・28系統
	JR 桂川 駅 から 約15分	11A系統 (平日は8:00~16:00, 土は9:00~15:00, 日は8:00~15:00の間, 1時間に1便運行されます。)
		芸大前 下車
市バス	阪急桂駅西口 から 約20分	西1・西5・西8系統 (昼間時間帯(10~16時)は西1系統の代わりに西8系統が運行されます。)
	JR 京都 駅 から 約45分 (烏丸中央口C5のりば)	73 系統
	四条烏丸 から 約50分	29 系統
		西1・西8・29 系統 新林池公園 下車 西5・73 系統 国道沓掛口 下車
ヤサカバス	阪急洛西口駅 から 約15分	桂坂中央ゆき①系統
	JR 桂川 駅 から 約17分	
	JR 向日町 駅 から 約20分	
		国道沓掛口 下車

- (注) 1. 交通機関の利用については、路線並びにダイヤの変更、周辺の交通事情等を把握し、試験当日、指定の時刻に遅れることのないよう注意してください。  
2. バスは京阪京都交通の利用が比較的便利です。